



2013
YOSAKOI
ソーラン

踊りに壁なし

札 幌で開催中の第22回YOSAKOIソーラン祭りは8日、誰でも飛び入りで踊りに参加できる「ワオドリスクエア会場」が中央区大通西7丁目に開設され、家族連れなどが道内外の参加チームとふれ合いながら踊りの楽しさを体感した。

(尾張めぐみ)

ワオドリスクエアは、市民や観光客に気軽に踊りを体験してもらおうと2001年に始まった。この日は約30チームが入れ替わりで協力。動きが易しい「総踊り」の曲をかけながら、手本を見せるように踊ると、子どもたちや市民らが次々と踊りの輪に加わった。

子ども2人と訪れた白石区の主婦宮田さやかさん(34)は「気軽にぱっと入れるのがいい。楽しかった」と笑顔を見せた。茨城県栖市のチームの一員として参加した江別市出身の守屋俊甫さん(27)は「見ている人と踊る人の垣根を越えて楽しめる空間で、最高だった」と話した。

ワオドリスクエアは参加無料。最終日の9日も正午〜午後4時に開設される。

ワオドリスクエアで飛び込みで踊りに加わる子どもら

飛び入りOK ワオドリスクエア開設